

第 11 期の運営体制と活動のご報告

日本農学アカデミー第 11 期会長

大政謙次

冬季になり、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が懸念されますが、会員の皆様には、日々の活動や生活で、大変ご苦勞をされているのではと推察します。日本農学アカデミーでも、7月の理事会がオンライン会議、また、総会が書面議決になりましたが、議案をご了承いただき、第 11 期の役員と役割分担を次頁の表のように決定しました。今期の役員は、寺島一男理事から中島隆理事への交代以外は継続になります。役割分担については、広報の担当が、倉田のり理事から嶋田透理事に、学術会議連携の担当が、大杉立副会長から石塚真由美理事に変更になりました。また、特別顧問には、新たに、会長、副会長として、農学アカデミーの運営にご尽力いただいた古在豊樹先生、唐木英明先生、西澤直子先生、西野伊史先生にご就任いただきました。なお、昨年総会で、特別顧問の承認の手続きに不備があり、再度、承認手続きをさせていただきました。4名の特別顧問の先生には、大変ご迷惑をおかけしたことを、この場を借りてお詫び申し上げます。

with コロナの状況下で、7月のミニシンポジウムは中止になりましたが、秋のシンポジウムは、11月7日(土)に、公益財団法人農学会との共催で、オンライン会議システムを用いて、「ウイルスとたたかう農畜水産」というテーマで実施しました。内容は、最初に、東京大学の甲斐知恵子先生に、新型コロナウイルス感染症のような、主に動物由来で人間社会に新たに現れて国際的にも問題となるエマージング感染症の問題について基調講演をいただき、その後、農研機構の真瀬昌司先生に、家畜・家禽におけるウイルス病について、東京海洋大学の佐野元彦先生に、水産養殖におけるウイルス病とのたたかいについて、東京大学の勝間進先生に、昆虫ウイルスの制御と利用について、北海道大学の増田税先生に、植物ウイルスに関連した話題提供をいただきました。農学におけるウイルスとのたたかいは、単にその影響を防止するだけでなく、生物農薬のように積極的に利用しようという試みもなされており、非常に幅が広く、参加者の皆様には興味を持っていただけたのではないかと思います。オンラインということで、運営を心配しましたが、事務局や総合司会の佐々木昭博副会長、総合討論司会の鳥居邦夫副会長などのご尽力でスムーズな運営ができました。また、207名の参加登録で、最高視聴者数は149名となり、例年に比べて多くの方にご参加いただき盛況であったと思います。今年3月に予定していました公益財団法人農学会との共催の「家族経営農家の飽くなき挑戦と地域創生」は、来年3月13日(土)を予定していますので、是非、ご参加いただければと思います。

日本農学アカデミーは、日本学術会議との連携強化を目的に設立された経緯もあり、会員の皆様には、農学アカデミー便りで、学術会議の活動状況について定期的にご報告をしてい

ます。10月の学術会議の会員改選に伴う問題については、一般社団法人日本農学会、公益財団法人農学会、日本農学アカデミーの3団体の理事会の連名で、「日本学術会議会員推薦者の任命に関して、日本学術会議第181回総会における第25期新規会員任命に関する要望書（令和2年10月2日付）の内容を支持します。」という内容で、10月15日に声明を発出しましたことをご報告します。また、第25期の農学分野の新規の学術会議会員、連携会員には、本アカデミーへの会員勧誘を行っており、今後とも学術会議や農学関連の学協会、研究機関、大学等との積極的な連携を強化していきたいと考えていますので、よろしくお願ひします。また、会員の皆様には、積極的なご提案をいただき、新たな企画や運営体制の整備に向けてご協力をいただければ幸いです。

第11期役員と役割分担（◎責任担当、○副担当）

役員	氏名	業務分担						
		総務	会報委員会	学術情報委員会	特別企画	広報	学術会議連携	会員勧誘
会長・理事	大政謙次				○	○		○
副会長・理事	大杉立	◎				○	○	
副会長・理事	佐々木昭博			◎				
副会長・理事	生源寺眞一				○			
副会長・理事	鳥居邦夫				○			○
副会長・理事	長澤寛道		○					○
理事	石塚真由美						◎	○
理事	岩永勝					○		
理事	勝田真澄	○						
理事	門脇光一			○				
理事	倉田のり					○		
理事	沢田治雄					○		○
理事	嶋田透		○			◎	○	
理事	進士五十八				○			
理事	中島隆			○				
理事	中嶋康博		◎					
理事	中谷誠							◎
理事	松田幹		○					
理事	和田時夫			○				○
理事	渡部終五				◎			
監事	梅本雅							
監事	小泉健							

	主な業務内容
総務	理事会、総会対応
会報委員会	12月発行の会報企画、執筆者依頼、原稿集め、6月発行の会報についてシンポジウム演者とのやり取り等
学術情報委員会	シンポジウム（夏、秋）の企画・運営、農学会主催シンポジウム共催、他のシンポジウム助成等
特別企画	提言等の発出等
広報	アカデミー便りの発行、シンポジウム・提言等の広報等
学術会議連携	日本学術会議農学・食料科学委員会の情報提供、シンポジウムの共催、提言等の情報交換等
会員勧誘	日本学術会議会員・連携会員、独法役員、大学学部長等の勧誘